

問 東京2020パラリンピック
に向けて

昨年11月、東京2020パラリンピック聖火ランナーのルートが発表された。当市がそのルートに入っており、予算にも推進事業として取り入れられているが、本番までのスケジュールはどうなっているのか、また、市を盛り上げるこの絶好の機会をどう生かすのか。

答 警備やイベントなどの
準備を進めていく

大会組織委員会からは、当日のスケジュール、コースの詳細の発表はまだないが、交差点や沿道の警備、ゴールでのイベントなどの準備を進めている。また、白岡まつりでのイベントブースの開設やパブリックビューイングの開催などを予定している。



大島 勉 議員
(創政会)

問 今後の選挙のために



昨年は選挙の多い年であったが、その投票率は低く、18歳に引き下げられた選挙権もあまり効果が出ていない。当市の啓発活動はどうなっているのか、また、これからの有権者育成・投票率向上に本腰を入れるべきと考えるが市の考えは。

答 政治への関心を高める
取組を検討する

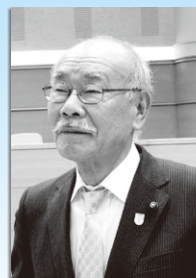
選挙時の啓発事業、小中高等学校、新成人に向けた啓発事業を常時行っている。投票率向上には、主権者教育が重要なことから、主権者教育を実施する小中高等学校の支援に努め、議員と協力、連携を図りながら政治への関心を高める取組を検討していきたい。

問 住みよさランキングと
住民の意識調査

当市は、2014年に県内1位と評価され、上位を保っているが、外部からの評価ではなく、「住民が住み続けたい」の意識調査が必要である。市内在住者の地域別・年代別の調査・分析が重要であり、市内在勤者も同様であるが、今後どのように調査を行うのか。

答 市民意識調査を
実施する予定である

第6次総合振興計画の策定に当たり、市内在住者に対する意識調査を実施し、地域や年齢ごとの分析結果等を活用していく。また、市内在勤者への意識調査についても各種団体の協力を仰ぎながら、できる限り多くの皆様から御意見をいただけるよう努めていく。



松本栄一 議員
(創政会)

問 民法改正と今後の成人式
開催について

2022年4月の民法改正により、成年年齢が18歳に引き下げになる。昨年6月の全国調査では多数の自治体が検討中であったが、約60の自治体が成人式は20歳と回答した。当市も20歳で開催するのか。又、18歳、19歳のお祝いを検討しているか。

答 式典に出席できる年齢を
慎重に決定する

昨年10月に市内全中学校生徒会、白岡高校生徒会、PTA連絡協議会にアンケートを行った。今後アンケート結果、社会教育委員会議の意見を参考に国や県内市町の動向を踏まえ決定する。また、18歳、19歳の方にお祝いのメッセージを贈るなど考えている。



今年の成人式